



カナナ坂だより

第23号

平成24年9月

編集発行

九頭竜厚生事業団

九頭竜ワークショップ

広報委員会

☎ 0779-87-3003

豆辞典

※1「障害者相談支援事業所」とは

障害者(児)の総合的な援助の方針、解決すべき課題等を事前に調査を行い、色々な事業を利用するに当たり、サービスの目標や役割分担、環境調整等を含めたサービス等利用計画を作成し各関係機関との連携を図る事業所です。

※2「九頭竜ワークショップ 介護人材研修センター」とは

これまで喀痰吸引や経管栄養は、医療行為として医師、看護師が行っていましたが、今般、法律の改正により介護職員が研修を受講して認定を受けることでこれらの医療行為が可能となりました。介護人材研修センターはその介護職員を養成する研修機関です。



平成24年7月18日 鷹巣海水浴場

これまでに、地域のニーズに答えるべく、幅広く施設・事業所等の運営に着手する一方、国の制度改正がある度に、支援を必要とする人々のニーズを踏まえながら事業運営に当たり、現在の姿が形作られました。そして、利用者と職員や関係者の中で、施設内外に渡って様々な葛藤があり、感動的なことや嬉しいこと、悲しいことなど沢山の人間模様がありました。現在、利用者、職員とも高齢化し、施設建物・設備も老朽化してきています。若い人の人口減少による、介護・看護職員の人材難はますます深刻で、なかなか明るい展望が見えない状況も続きます。当法人としては、今後も国の動向をしっかりと見据え、支援を必要としている方々のニーズを把握しながら、施設建物・設備の改修を進め、地域の社会資源力の活用も考えながら事業サービスの展開をはかっていきたいと思います。ご支援ご協力のほど宜しくお願い致します。

これらは、四月一日の国の制度改正による今後の事業展開を考えてのことですが、支援を必要とする人々のニーズに応えながら、早期に事業として軌道に乗せるよう努めたいと思います。今年、法人創立三十五周年を迎えます。昭和五十三年四月に身体障害者療護施設が定員五十名でスタートし、現在では、五施設、九事業所、一研修機関、合計十五の施設・事業所等となり、勝山市内と福井市内で事業を展開しています。定員数は、三百八十名以上となり、職員数約二百二十名の法人となりました。

「九頭竜ワークショップ介護人材研修センター」を開設し、六月末までに、研修機関として県への登録を済ませました。



社会福祉法人 九頭竜厚生事業団
理事長兼九頭竜ワークショップ所長
五十嵐 研治郎

法人創立三十五周年になります

目次

P1 五十嵐所長挨拶

P2 自治会会長挨拶、しずかの郷山端副管理者挨拶、
新利用者・職員紹介

P3 福井事業所七瀬の郷の行事紹介

P4・5 勝山事業所の行事紹介、各事業所行事紹介

P6 シルバーケア九頭竜の行事紹介

P7 平成23年度決算報告、職場紹介(総務部栄養係)

P8 寄付金・寄贈品のご紹介、居宅支援事業所紹介、編集後記



いあごさり

自治会長 本多弘毅

平成二十四年度自治会長を務めさせて頂く本多弘毅です。私は、平成十一年十二月一日に九頭竜ワークショップいずみの郷(旧第三セルプ)に入所して十二年になります。その間色々な出来事がありました。とりわけ昨年発生した東日本大震災が深く心に残っています。

東日本大震災では、想像を超えた大地震、それに伴う大津波や原子力発電所の事故が発生した事を今も鮮明に覚えています。あれから約一年半がたち、仮設住宅や仮設商店のニュースや映像は見聞きしますが、新しい街並みや商店街の本格的な復旧、復興の植音が聞けず遅々として進まぬ復旧や復興にいらだちを覚え、当事者の皆さま方のお気持ちを感じる。

と、その無念さは察するに余りあります。しかし、障害を持ち施設にお世話になっている私達には、残念ながらも出来ません。復旧、復興にご尽力されている多くの皆様方に心より敬意を表し厚くお礼申し上げますとともに、被災された方々が一日も早く震災前の幸せな生活に戻れますようお願いいたします。

さて、私たちはめまぐるしく改正される福祉サービスの中、九頭竜ワークショップで生活しております。今後、利用者が有意義な施設生活を送ることができるよう、頑張っていきたいと思っておりますので、皆様のご支援、ご指導をお願い申しあげまして、挨拶とさせていただきます。



カナナに励まされて

九頭竜ワークショップ しずかの郷 副管理者 山端 玲子

大変な猛暑の夏です。私たちが毎日通う、この機関紙の命題ともなったカナナ坂と呼ばれる坂道の両脇には、この夏の暑さにも負けず、光り輝く太陽と競うように、赤と黄色のカナナの花が咲き誇っています。

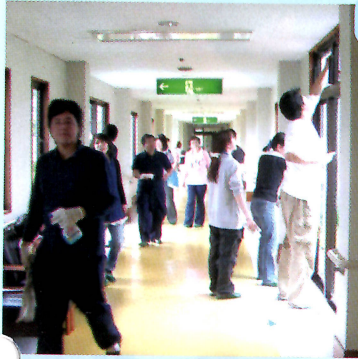
このカナナは、前理事長と共に、職員総出で、九頭竜厚生事業団開設当初から、毎年植え換えを続けてきた力強い花です。今秋には、法人創立三十五周年を迎えます。法人創立後最初に開設された施設が、私の勤める「九頭竜ワークショップ しずかの郷」です。当法人内で一番歴史と伝統のある施設で、平成二十一年四月には、旧身体障害者療護施設から新事

業体系に移行する際に、現在の施設名称に改称し、障害者支援施設として再スタートを切りました。

移行後の定員は、三十名で、開設当時から施設を利用していらっしゃる方は四名です。また、開設当初から勤務している職員は、法人全体で、私を含め三名います。

毎年夏に咲き誇る情熱的なカナナを目にする度に、伝統の重みを噛みしめ、法人理念の具現化に向けて、職員一同、誓いを新たにしています。今後も、より多くの知識習得とより優れた技術向上に努め、利用者の皆様としっかり向き合い、日々の生活を大切にしながら、元気に支援していきます。

松文産業株式会社様ボランティア活動



松文産業株式会社様

平成24年6月17日(日) AM8:30 ~ 10:30の2時間 大人25名 子ども6名でボランティア活動に見えられ

ました。窓拭きや中庭の除草集め等行って頂きました。大変綺麗になり、利用者も大変喜んでいました。誠にありがとうございました。



いずみの郷 酒井 浩三



いずみの郷 井上 忍



上野の郷 水谷 悟

利用者

新規利用者及び職員紹介

(順不同・敬称略)



上野の郷 生活支援員 山脇 祐子



上野の郷 生活支援員 小田 拓郎



しずかの郷 生活支援員 吉田 智江



しずかの郷 生活支援員 山口佳津恵



しずかの郷 生活支援員 田中 琢也



しずかの郷 生活支援員 榎 剛

職員



佐々木弘さん移乗リフト贈呈式

平成24年7月7日



利用者の佐々木弘さんが移乗リフトを寄付してくださいました。これからどんどんと活用して、安全・安心・安楽な介助へと役立てていきます。

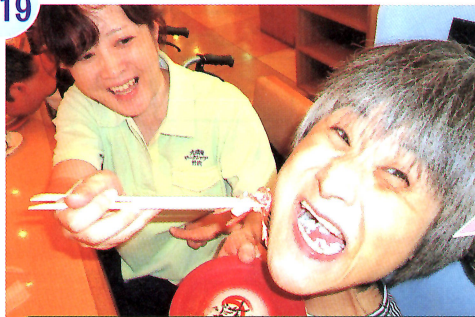
七瀬の郷 行事紹介

お花見(外出支援)

4/19



お食事会(外出支援)



海鮮アトムへ行ってきました。思う存分舌鼓を打ちました。まだまだ食べられるよ〜♪

12月～7月誕生会



まいうく

毎月、色々なアトラクションを楽しんでいます。これはスイカ割りげ〜おです。

川西中学校合唱部訪問

3/25



とても素敵な歌声でほれほれしました。機会があったらまた遊びに来てね。

みなづき祭



恒例となっている「七瀬すこっぱ〜ず」のみなさん。今年も迫力のある演奏を聴かせて頂きました。5/26の草刈り奉仕作業ではお手伝い頂き、ありがとうございました。

6/10



七夕ラウンジ

7/8

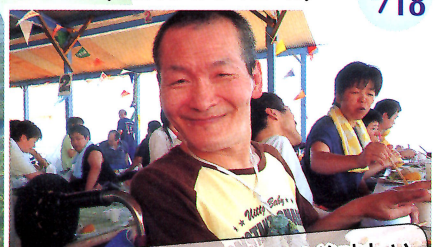


みんなで集合写真、ハイチーズ！願い事がかなうと良いね。



海水浴(鷹巣海水浴場)

7/18



やっぱり、外で食べるBBQは美味しいなあ。つい、うっかりと食べすぎちゃいそう。

勝山事業所 行事紹介



成人のお祝い 1/8



12～7月誕生会



金メダル目指して
頑張るぞ!!



6/16

福井県障害者スポーツ大会



7/7

勝山市障害者スポーツ大会

海水浴
鷹巣海水浴場

7/18



極楽
極楽



各事業所 行事紹介



しずかの郷

いつもより豪華な食事を食べる事が出来て幸せです。
今度は洋食を食べたいなあ。
(田中 いつ子)



上野の郷

天候に恵まれ、あちらこちらに咲いたつつじの花はとてもきれいでした。
いくつになってもきれいだ！好きなものは好きだ！と素直に言える人でいたい。
(相澤 竜次)



さばえつつじ祭り

いずみの郷



芦原温泉一泊旅行



動物園見学

六呂師高原への散策

利用者研修旅行



とても楽しかった。特にディズニーランドに行った事が思い出に残っています。
今度はまた、違う所へ旅行に行きたいです。
(松田 健次)



シルバーケアとデイサービスから こんにちは



3月23日 ぼた餅づくり
「おいしいよ 食べとくねんせ」



2月3日 豆まき
「鬼退治はまかせなさい」



4月25日 広い庭でお花見
「穏やかな春の日の幸せ」



歩行練習中の
竹内 久三氏

談： 私たちの世代は戦争という試練を経験してきました。また戦後の高度経済成長期を支えてもきました。がんばってきた私たちが、幸せな気持ちで残された人生を過ごす、それこそが苦勞を重ねた自分自身への恩返しだと思います。ここで暮らしている多くのお年寄りの幸せのために、職員の方々の力をぜひお借りしたい、そのような願いを詩に込めさせていただきました。

お世話する人、される人
一緒に紡いだ絆の糸で
編んだ幸せ明日をつくる。

皆で味わう途中の試練が
人生の豊かさ、広さの幸となる。
終着駅も通過点
幸せな気持ちで立ち寄りたい。

「編んだ幸せ明日をつくる」
竹内 久三
自然は移り季節が重なる。
命もひとつ、またひとつ積み重なる。
この世に生まれ歩む人生
いつか来るのが終着駅。
振り返れば生きた足あと
刻まれてきた痛みの数々
病と老化に向き合いながら
耐えてきた日々が輝く。



4月24～27日 竹田のしだれ桜見学
「花と一緒に美しかった私たちです」



4月4日 花まつり 甘茶かけ
「ありがたいのー」

平成23年度 決算報告

〈 貸 借 対 照 表 〉

〈 資 金 収 支 計 算 書 〉

(自) 平成23年4月 1日

平成24年3月31日現在

(単位：円)

(至) 平成24年3月31日

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
勘 定 科 目	当 年 度 末	勘 定 科 目	当 年 度 末
流動資産	1,210,754,726	流動負債	106,643,001
現金・預金	930,575,975	買掛金	13,819,484
受取手形	894,766	未払金	56,471,650
売掛金	23,926,760	預り金	9,975,725
有価証券	0	仮受金	2,021,328
商品・製品	10,556,029	前受金	24,354,814
原材料	4,399,900	固定負債	99,258,511
未収金	239,278,896	設備資金借入金	42,000,000
貯蔵品	400,347	退職給与引当金	57,258,511
立替金	157,573	負債の部合計	205,901,512
仮払金	0		
その他の流動資産	564,480		
固定資産	2,755,916,383	純 資 産 の 部	
基本財産	2,254,820,223	基本金	388,794,700
建物	1,810,102,903	国庫補助金等特別積立金	576,765,675
土地	217,438,331	その他の積立金	172,521,117
建物付属設備	227,278,989	移行時特別積立金	3,000,000
その他の固定資産	501,096,160	人件費積立預金	110,762,483
建物	26,913,206	修繕費積立預金	15,232,302
建物付属設備	34,726,252	備品等購入積立預金	27,936,332
構築物	30,713,410	工賃補償積立預金	13,590,000
機械及び装置	32,924,043	次期繰越活動収支差額	2,622,688,105
車両運搬費	17,537,421	当期活動収支差額	160,742,613
器具及び備品	69,635,610	純資産の部合計	3,760,769,597
ソフトウェア	392,351		
退職共済預け金	57,258,511		
移行時特別積立金	3,000,000		
人件費積立預金	110,762,483		
修繕費積立預金	15,232,302		
備品等購入積立預金	27,936,332		
工賃補償積立預金	13,590,000		
土地	3,724,239		
権利	54,750,000		
出資金	0		
資産の部合計	3,966,671,109	負債及び純資産の部合計	3,966,671,109

		勘 定 科 目	本 年 度 決 算
就 労 支 援 事 業 活 動 に よ る 収 入	収 入	就労支援事業収入	210,198,219
		受取利息配当金収入	13,192
		その他の事業収入	113,490
		内外部注事業収入	2,321,406
		就労支援事業収入計	210,324,901
		就 労 支 援 事 業 活 動 に よ る 支 出	支 出
就労支援事業支出	178,572,022		
内外部注加工費	8,753,824		
就労支援事業支出計	187,325,846		
		就労支援事業活動資金収支差額	22,999,055
福 祉 事 業 活 動 に よ る 収 支	収 入	支援費・介護保険収入	1,188,789,931
		利用料・利用者負担金収入	224,736,462
		その他・補助事業収入	18,120,259
		経常経費補助金収入	6,555,416
		寄付金収入	5,355,000
		雑収入	23,945,889
		受取利息配当金収入	851,259
	支 出	会計・経理区分間繰入金収入	394,833,789
		内外部注事業収入	8,753,824
		福祉事業収入計	1,871,941,829
		人件費支出	883,298,415
		事務費支出	137,480,839
		事業費支出	201,206,468
		借入金利息支出	5,342,507
会計・経理区分間繰入金支出	394,833,789		
福祉事業支出計	1,622,162,018		
		福祉事業活動資金収支差額	249,779,811
施 設 整 備 等 に よ る 収 支	収 入	固定資産売却収入	312,734,023
		施設整備補助金収入	50,000
	施設整備等収入計	312,784,023	
	支 出	固定資産取得支出	348,886,071
施設整備等支出計		348,886,071	
		施設整備等資金収支差額	-36,102,048
財 務 活 動 に よ る 収 支	収 入	積立金取崩収入	5,457,951
		財務収入計	5,457,951
	支 出	借入金元金償還金支出	214,007,168
		積立金積立支出	9,745,846
		財務支出計	223,753,014
		財務活動資金収支差額	218,295,063
		当期資金収支差額合計	18,381,755
		前期末支払資金残高	1,070,774,041
		当期末支払資金残高	1,089,155,796



職 場 紹 介 総務部 総務課 栄養係

平成24年4月1日より給食業務が委託されました。直営給食の頃、栄養士は調理業務と平行して栄養管理業務を行っていたため、至らない点も多かったと思います。しかしこの度、栄養士が調理業務から外れて、栄養管理業務に集中できるようになりました。

これから私たちは、関係各職種や受託業者であるイフスコヘルスケアとの連携を密にし、栄養という面から利用者様の健康増進に貢献できるよう目指していきます。また、食堂や食堂周辺の清掃・環境整備等も行い、楽しく清潔な食環境づくりを心がけて努力していきたいと思います。

寄付金・寄贈品 (順不同)

～平成24年7月20日

1、寄付金

永平寺町社会福祉協議会様
 大下とも子様
 下牧コマエ様ご家族
 (財)熊谷福祉財団様
 愛花町社会福祉協議会様
 南出直美様
 土田邦昭様
 土田邦博様ご家族
 燈豊町自治会様
 川西ブロック社会福祉協議会様
 前田隆様
 豊岡清志様
 内田信行様

2、寄贈品

原正子様
 奥山昌恵様
 東治子様
 東田法和様ご家族
 中田さつ様
 (株)酒井商店様
 (株)マキノ香陽堂様
 宮前正則様ご家族
 福井リネンサービス(株)様
 (株)深谷様
 吉川令様ご家族
 乾藤一郎様ご家族
 越前本郷郵便局様
 前川みさの様ご家族
 (株)活衛工務店様
 杉川商店様

牧野はな彖様
 コーキ産業(株)様
 斉藤なお彖様
 白川町社会福祉協議会様
 シャディTADA様
 松山商店様
 田川和義様ご家族
 笠場勝祐様ご家族
 山内たけの様ご家族
 大橋清則様ご家族
 今井富枝様ご家族
 持田直美様ご家族
 (有)たにうちメディカル様
 ギフトカードサービス様
 東洋美様ご家族
 多田保志子様ご家族
 植村美義様ご家族
 大久保清吾様ご家族
 木下光子様ご家族
 挺屋きよ子様ご家族
 谷澤潤次様ご家族
 伊藤一夫様ご家族
 小笠原のりあき様ご家族
 佐藤富美子様ご家族
 千京はま様ご家族
 前川禄様ご家族
 ニック(株)様
 藤井由希美様ご家族
 北川むめの様ご家族
 南出直美様ご家族
 酒井弘様ご家族
 仁愛大学様

東よ志子様ご家族
 武内笑子様
 美山荘様
 小田雅瑞様ご家族
 野洲養護学校様
 木村玲子様ご家族
 竹内美幸様
 ファミール芦原様
 松井美知子様ご家族
 南秀男様ご家族
 吉田輝彦様ご家族
 社会福祉法人柏涛会様
 林治夫様ご家族
 (株)サンスイジャパン様
 平泉寺地区様
 内藤勉様
 小中正一様ご家族
 坂下千代美様ご家族
 木村荘右エ門様ご家族
 吉田進様
 佐藤辰寿様ご家族
 出口ハツ様ご家族
 春木こま様ご家族
 春木マン様ご家族
 田部をち彖様ご家族
 田中光治様
 美浜町様
 社会福祉法人若越みどりの村様
 川端食料品店様
 辻野恵子様ご家族
 小川正様ご家族
 社会福祉法人蒲生野会様

飯田奥安様きよ子様ご家族
 松本浩一様ご家族
 ほっとサロン様
 斉藤友彦様ご家族
 平泉寺郵便局様
 笠川和子様
 メディペック様
 新河原生産組合様
 石田裕行様
 小林昭一様ご家族
 嶋田源吾様ご家族
 (株)凌甲様
 井上忍様ご家族
 福井医療(株)様
 越野和子様ご家族
 阿部つい子様ご家族
 北陸銀行勝山支店様
 海道瑞恵様ご家族
 須藤真奈美様ご家族
 澤田敏夫様ご家族
 加藤善見様ご家族
 田上忠夫様ご家族
 外川憲治様ご家族
 皆川純二様ご家族
 土田邦博様ご家族
 武安忍様ご家族
 山崎由佳里様ご家族
 小林好子様
 内田信行様
 豊岡和久様
 南川智恵子様
 吉江保護者会長様

ご寄付・ご寄贈・ご奉仕くださりましてありがとうございました。心より感謝申し上げます。

介護でお困りのことはございませんか？



お気軽にご相談ください

一人で悩まずお電話ください

私たちがお伺いします

みんなの
やさしい気持ちを大切にしたい
皆様の不安を安心に変える
お手伝いをさせていただきます。

- 介護に疲れた
- 親の認知症が進んでおり、どのようにしていいかわからない
- 退院後は介護が必要となるので、生活に不安がある
- 昼間家族がいないので心配。どうしたらいいかわからない
- 介護保険制度について詳しく知りたい
- いつまでも健康でいたい。介護が必要な状態にならないよう、予防したい
- 介護保険に関する相談・手続き等代行して欲しい

★相談内容については固く秘密をお守り致します

九頭竜ワークショップ居宅介護支援事業所 ☎0779-87-3003 (内線170) (担当：斉藤・加藤・前田)

編集後記

暑くにぎやかな夏も日に日に静かな秋に向かいつつあるようです。今年
 は10月に当施設の35周年創立記念行事があります。設立から35年、今後も元
 気で明るい行事を掲載していきたいと思っておりますのでお楽しみに。(松田)

特定相談支援事業所の開設について

平成24年4月より制度改正（自立支援法を廃止し新しい法律を施行するまでの間）に伴い、当法人でも特定相談支援事業所を開設致しました。これは相談支援の充実を目標に相談支援体制の強化、支給決定プロセスの見直し、サービス等利用計画対象者の大幅な拡大を図るものです。

当法人の利用者の皆様におかれましては、今後は、下記の通りサービス等利用計画を作成した上で、個別支援計画を作成する形に変更になりますので、よろしくお願い致します。

（サービス等利用計画とは、個別支援計画とは）

①サービス等利用計画（新しく出来ました制度）



利用者の方の生活に対する意向、総合的な援助の方針、解決すべき課題、サービスの目的、色々な事業所を（例えば、施設利用・就労利用・居宅サービス利用等）を利用するにあたり、事前にサービスの目標や、役割分担、環境調整等を含めて作成する、総合的な計画です。

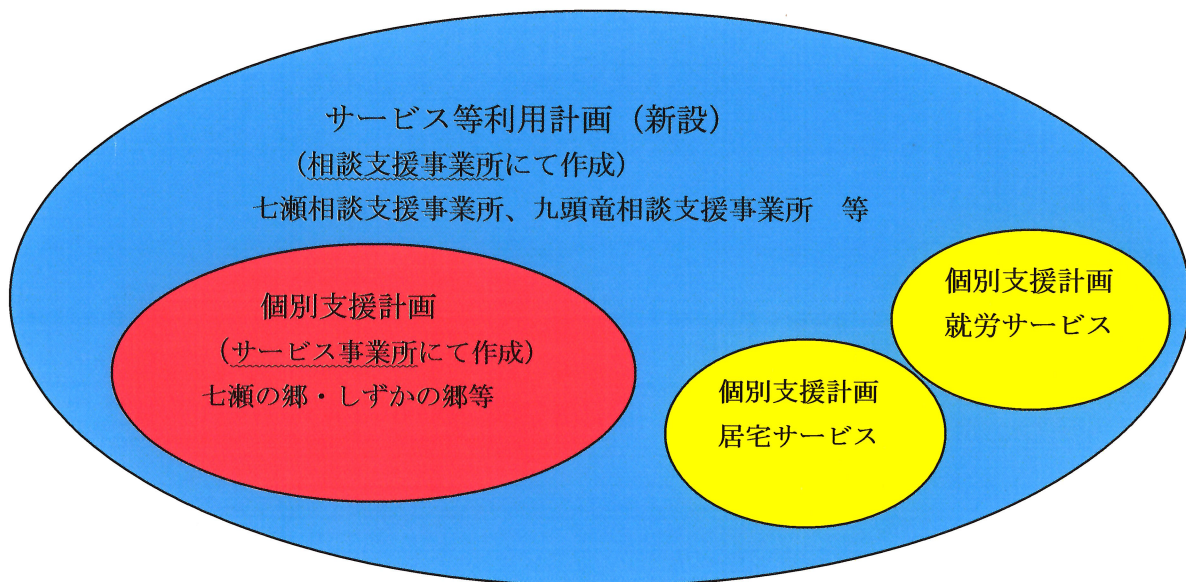
この計画を指定特定相談支援事業所が作成します。

※より具体的に掘り下げた計画を作成できるようになります。

②個別支援計画（現在、行っています）

利用者の方の置かれている環境、日常生活の状況、希望する生活、課題などサービス等利用計画を受けて作成する、日常生活上の身近な計画です。

サービス事業所にて作成します。



- ・九頭竜相談支援事業所・・・管理者1名、相談支援専門員2名
- ・七瀬相談支援事業所・・・管理者1名、相談支援専門員1名

[問合せ先]
九頭竜相談支援事業所
TEL 0779-87-6300
本部（九頭竜ワークショップ）
TEL 0779-87-3003
担当 光澤・片山・松井

[問合せ先]
七瀬相談支援事業所
TEL 0776-83-0152
福井（七瀬の郷）
担当 水上・黒田